

Hot spot formation induced by RF heating in tokamak plasmas

王, 雲飛

<https://hdl.handle.net/2324/7157376>

出版情報 : Kyushu University, 2023, 博士 (理学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	王 雲飛			
論 文 名	Hot spot formation induced by RF heating in tokamak plasmas (トカマクプラズマにおける高周波加熱によるホット・スポット形成)			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	花田 和明
	副 査	九州大学	教授	出射 浩
	副 査	九州大学汎オミクス計測・計算科学センター 准教授 櫻井 大督		

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は2つの長時間運転可能なトカマク型装置 QUEST と EAST での高周波加熱の際に生じるホットスポットの発生原因が、QUEST では波動により加速された高速電子による熱負荷であることを確認し、EAST ではスクレイプオフ層での波動の衝突吸収による熱負荷であることを見出しており、プラズマ波動物理に対する貢献が大きい。よって博士（理学）の学位に値すると認める。